デジタルポスター用 データ作成要項



登録出来るファイルはPowerPointファイルです。

Windows10にインストールされたPowerPoint2019を使用してデータの変換を行ないますので、それ以外の PowerPointのバージョンとOSの組み合わせで登録する場合はオンラインプレビューでフォントの置き換わり、改行ズレ等細かい点まで確認してください。

データ作成の準備

<u>スライドを作る前に確認を</u>

PowerPointのスライドサイズは「4:3」を推奨致します。 それ以外のサイズの場合は画面に余白(黒帯)が生じます。



登録出来るスライド枚数は、「一般演題」は〇〇枚です。 登録出来るスライド枚数は、「ポスター」は〇〇枚です。



アニメーションについて

PowerPointの画面切り替え効果・アニメーション効果は 使用出来ません

利益相反開示について

利益相反開示は、〇ページ目に記載してください。 利益相反開示のフォーマットは学会の指定に従ってください。



ノートについて

閲覧時に「ノート」に入っている内容が表示されます。 こちらには原稿等を挿入してください。



PowerPointデータ作成時の注意

- フォントは、OS標準のフォントおよびOfficeを標準インストールする際に インストールされるフォントを使用してください。(日本語:メイリオ、 MSゴシック、MS Pゴシック、MS 明朝、MS P明朝 英語:Century、 Century Gothic等)、それ以外のフォントは、文字ずれ、文字化けの原因 となる可能性があります。
- 同一のテキストボックスに、複数のフォントが指定されていたり、日本語 テキストに英文字フォントを指定していると、文字が正確に変換できない 場合があります。テキストボックス内は、1つのフォントで統一してくだ さい。
- グラフの凡例等直接フォントが設定できない場合は「フォントと文字の高度なオプション」を使って英数字用のフォントの設定を「(日本語用のフォントを使用)」に変更し日本語用のフォントも指定してください。

PowerPointデータ作成時の注意

- タブ、スペースで文字のレイアウトを調整すると、正確に変換できない場合があります。テキストボックス、表(スタイル・グリッド線なし)の使用をおすすめします。
- スライド中に「グループ化」が多く含まれていると、実際の枚数と違う枚数で変換されてしまうことがあります。「グループ化」されているところを解除してください。
- SmartArtグラフィックの使用はひかえてください。SmartArtグラフィックを使用する場合は、一度、画像に書き出して貼り付けてください。
- パスワードをかけて保存しないでください。

PowerPointデータ作成時の注意

保存する時には、名前をつけて保存より
 「PowerPoint 97-2003 プレゼンテーション」(拡張子 .ppt)ではなく
 「PowerPointプレゼンテーション」(拡張子.pptx) で保存してください。

デザインの踏襲等で長年つかわれたデータを元に作成する場合に、拡張子が.pptxになっていない場合があります。動画の埋め込みに失敗したり、録音しても保存されない原因になりますので、拡張子の状態がわからない場合は、まずこちらの作業をお勧めいたします。

- [プレゼンテーションの保護] (PowerPoint2019/2016/2013/2010) で [最終版]にして読み取り専用に設定している場合は、[最終版]を解除して 下さい。
- Mac版PowerPointは非推奨とさせていただいております。Windows版 PowerPointで動作確認をして、保存しなおしてからご登録ください。

動画(ビデオ)使用時の注意

- 動画は、H.264 720p(.mp4)のフォーマットでファイルを作成してください。フレームレートは24fpsを推奨致します。
- 動画をPowerPointに挿入する時は下記の手順で行なってください。
 - 1. 【挿入】のタブから【ビデオ(メディア)】を選択して、「ファイルからビデ オ(ムービー)」を選択
 - 2.当該の動画ファイルを選択。

3. 【挿入】をクリック。 「ファイルリンク」は選ばないでください。 Mac版PowerPointの場合は「ファイルへのリンク」のチェックを外してください。

動画(ビデオ)使用時の注意

- PowerPointのスライドショーで最後までスムーズに再生できるか確認してください。
- 再生を確認した後に名前をつけて保存してください。

 (「PowerPointプレゼンテーション(*.pptx)」の形式のみ登録出来ますので、 これ以外の形式で保存している場合は変更してください。)



機器の準備

PowerPointの記録機能を使用して、録音が出来ます。 お使いのPCにマイクが内蔵されていることをご確認ください。

マイクが内蔵されていない場合は、外付けのマイクをご準備ください。

録音の際は、極力周りの音が入らないようにしてください。

録音について

<u>マイクの確認(Windows10)</u>

「スタート」>「設定」>「システム」>「サウンド」と選択し、入力デバ イスが登録されていることを確認します。「マイクのテスト」では試しに喋 り、反応することを確認してください。

← 設定			
☆ ホーム	サウンド		
設定の検索の	出力デバイスを選択してください		
»д7ц	スピーカー (Realtek High Definition Au 、		
	一部のアプリでは、カスタム出力設定を使用します。それらの設定はサウントの詳細 設定でカスタマイズできます。		
₽ ティスフレィ			
4% サウンド	ポリューム		
□ 通知とアクション	۹» 42		
∂ 集中モード	▲ トラブルシューティング		
の 電源とスリープ	サウンドデバイスを管理する		
	入力		
	入力デバイスを選択してください		
ロ ストレージ	マイク (Realtek High Definition Audio) \checkmark		
G タブレット モード	一部のアプリでは、カスタム入力設定を使用します。それらの設定はサウンドの詳細 8x年、ワルフィントへにます。		
算す マルチタスク	デバイスのプロパティ		
₽ 20 PC ^0プロジェクション	₹1¢0772F Q		
※ 共有エクスペリエンス	▲ トラブルシューティング		
① クリップボード	フラフト フハイスと 新生ナジ		
マーリエ レ デフカレップ			



<u>録音の開始(Windows10 Office2019)</u>

発表スライドを開き、「スライドショー」>「スライドショーの記録」> 「先頭から記録」の順にクリックしてください。





<u>録音の開始(Windows10 Office2019)</u>

画面左上の「記録」をクリックすると録音が開始されます。





<u>録音の確認・修正(Windows10 Office2019)</u>

録音後、スライドショーを開始すると、音声を確認することが出来ます。

特定のページのみ修正する場合は、修正したいスライドページを表示した状態で、「スライドショー」>「スライドショーの記録」>「現在のスライドから記録」の順にクリックしてください。

全ての作業が完了しましたら「保存」をしてください。

ファイル名の指定は特にありません。



<u>マイクの確認(Macintosh)</u>

「システム環境設定」>「サウンド」>「入力」をクリックし、入力デバイ スが登録されていることを確認します。「選択した機器の設定」では試しに 喋ったときに反応するか確認してください。





<u>録音の開始(Macintosh Office2019)</u>

発表スライドを開き、「スライドショー」>「スライドショーの記録」> 「先頭からの録音を開始」の順にクリックしてください。





<u>録音の開始(Macintosh Office2019)</u>



記録中にスライド を進めて行くと各 ページごとに録音 されます



<u>録音の終了(Macintosh Office2019)</u>

スライドショーを終え、左上の「スライドショーの終了」をクリックすると 「今回のタイミングで保存しますか?」と聞いてきますので「はい」をク リックしてください。

※ スライド ショー(() の終了 ヒント						
0:59 I	現在のスライ 0:00		14:07	スライド ショーの最後			
	スライド ショーの最後です。ク	リックすると終了します。					
	スライド ショーの所要時間は 0:00:59 です。今回の タイミングを保存しますか?						
			いいえ(N)	はい(Y) はい(Y)			



<u>録音の確認・修正(Macintosh Office2019)</u>

録音後、スライドショーを開始すると、音声を確認することが出来ます。

特定のページのみ修正する場合は、修正したいスライドページを表示した状態で、「スライドショー」>「スライドショーの記録」>「現在のスライドから記録」の順にクリックしてください。

全ての作業が完了しましたら「保存」をしてください。

ファイル名の指定は特にありません。



<u>メールによる登録開始の案内とサービスへのログイン</u>

登録開始となりますと、登録ページのURLとログイン情報が記載されたメールが配信されますので、そのメールの情報を元にサービスへログインしてください。

データ作成・ファイル登録の詳しい方法もサービス内に案内し てありますので、登録の前にご確認ください。





▼ファイルの登録方法

- 1. プレゼンテーションファイルを作成したソフトウェアを選択してください。
- 2. 発表ファイルのデータ構成をデータタイプより選択してください。
- 3. ファイルをアップロードしてください。サイズの大きいファイルはまれにアップロードに失敗することがあります。その場合は再度アップロードを
- お願いいたします。
- 4. プレゼンテーションファイルの枚数を選択してください。
- 5. 音声を使用する場合は、音声のあるページにチェックを入れてください、チェックを入れないページの音声はミュートされます。
- 「プレゼンテーションファイルを登録」のボタンをクリックしてデータ変換へお進みください。



1. どのOSで作成されたPowerPointなのかを選択します。





2. 動画・音声に関しての情報を選択します。





3. 作成したPowerPointファイルを選択します。

File Upload	このエリアにファイルをドラッグ&ドロップしてください。ファイルのアップロードが始まります。			
	(0 %)			
	ドラッグ&ドロップで登録出来ない場合はこちらから選択して「ファイル確定」をクリックして下さい。 参照 ファイルが選択されていません。 ファイル登録			



4. 登録するPowerPointファイルのスライドの枚数を選択します。

Page スライド枚数: 10ページ	



5. 動画、音声を使用するページ全てにチェックを入れ、最後に 「登録」ボタンをクリックします。

□ 1枚目 □ 2枚目 □ 3枚目 □ 4枚目 □ 5枚目 □ 6枚目 □ 7枚目 □ 8枚目 □ 9枚目 □ 10枚目 Audio Page

該当のスライドにチェックをいれてください。チェックが無い場合は音声はミュートされます。

プレゼンテーションファイルを登録

音声を使用するページにチェックを入れてください。



<u>オンラインプレビュー</u>

- プレゼンテーションが変換されると、変換中の画面からオンラインプレビューの画面に自動的に切り替わります。また同時にオンラインプレビューの案内メールが配信されます。
- 締め切り直前は、変換に時間が掛かる場合がありますが、概ね5分程度で 生成が完了いたします。動画がある場合は全動画の再生時間を加算した 時間は最低でも必要になります。
- オンラインプレビューの画面では、確認後、必ず「確認終了」か「修正 予定」を選んでください。
- 確認ステータス(「未確認」「確認終了」「修正予定」)に関わらず、 最後に登録されたデータが発表データとなります。



修正方法

修正は、初回登録同様に全てのファイルを登録してください。複数ファイル を登録している場合、修正したファイルだけの登録は無効となります。登録 期間中は何度でも修正出来ます。

複数演題を登録する場合

1台のPCで同一ブラウザより登録する場合は、必ずログアウトしてから、再 度別の演題のログイン情報を元にサービスにログイン後に登録してください。

ポスター発表 質疑応答



<u>2020年10月15日(木)・16日(金)</u>

<u>※2020年10月17日(土)以降は</u> ポスター閲覧、質疑応答はできません。

ポスター発表 質疑応答

ポスター発表の質疑は、オンライン学術集会サイト内にて、コメント機能で 受付ます。

①質問を受けると、発表者のデータ登録時のメールアドレスに質問が通知されます。

②発表者は、通知メールに返答方法(データ登録ページにログインして質疑 応答ページにて返信)の記載がありますのでそちらに従い返答してください。

③質問者の方がメールアドレスが登録されていれば、質問者宛てにもメール に返答が通知されます。

<u>※メールにて通知いたしますので、ご自身の演題を常に監視していただく必要はございません。</u>